



実効性のある避難訓練の実施に当たって ～「学校防災アドバイザー」の活用を～

今年度も県教育委員会では、県内の学校と地域が連携した学校防災の取組等を支援するため、学校に対して「学校防災アドバイザー」を派遣し、学校防災マニュアルの見直しや避難訓練等について必要な助言を行います。

これから実施される避難訓練等の際に積極的に活用ください。

【相談方法】 ホームページ

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hotai/bousaisoudan.html> から、

「様式第1号 学校防災に係る相談シート」をダウンロードし、必要事項を記載の上、メールで相談ください。

【費用等】 無料

【相談先】 保健体育安全課 学校安全・防災班

hokenaa@pref.miyagi.lg.jp へ



※講師派遣調整のため、派遣までの期間に余裕をもって御相談ください。

自転車安全利用キャンペーン

4月15日に、令和6年春の交通安全県民総ぐるみ運動の一環として、自転車利用者の交通ルール遵守やヘルメットの着用促進を図るため、県下一斉に街頭キャンペーンが実施されました。

この日は、学校等県内25箇所で開催されました。その内、仙台第三高等学校でも、生徒会の代表などがチラシを配りながら、事故防止を呼びかけました。

仙台第三高等学校は、今年度から自転車通学生徒に対して、命を守るためのヘルメット着用を義務付けています。

令和5年中の県内自転車の交通事故発生状況*によると、自転車乗車中の死傷者580人のうち、ヘルメットを着用していたのは、63人（10.9%）で、着用率が低いことが分かります。

高校生が負傷した事故では、約6割が自転車乗車中となっており、引き続き、マナーの遵守及びヘルメットの着用促進が求められます。

《高校生自転車乗車中事故要因》

- 動静不注視：40.3%
- 安全不確認：38.7%

※宮城県警察本部 WEB より



校内研修で活用できる！「学校事故防止のための研修事例集」

本研修事例集は、学校等で発生した事故（けが）の未然防止や安全管理体制の構築に向けて、教職員の危機管理意識や対応能力を高めるための校内研修実施の際に参考となるよう、県内の安全担当主幹教諭や主幹教諭（養護担当）等で構成した『学校事故防止研修事例集』作成委員会での意見を基に作成しました。

注目!

【参考】本県における学校管理下での負傷・疾病発生件数

令和4年度：14,343件（発生率：宮城県4.86%、全国5.06%）

令和5年度：12,610件（速報値）

【独立行政法人日本スポーツ振興センター統計】

- ☑ 掲載した研修事例は、過去に発生した事例などを基に、9種類
- ☑ 事例ごとに、すぐに使える研修の展開例や進行スライドで構成（事前準備に多くの時間を割くことなく、研修を実施することが可能！）
- ☑ 進行スライドは、自校及び他校で発生した具体的な事例を加えるなど、各学校の実情に応じて編集することが可能

宮城県教育委員会保健体育安全課ホームページからダウンロードして活用願います。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hotai/zikobousi.html>



天候の急変に注意！！



先月、他県でサッカーの練習試合等の活動中に落雷に遭う事故が発生しました。屋外での体育活動をはじめとする教育活動においては、指導者は、落雷の危険性を認識し、事前に天気予報を確認するとともに、天候の急変などの場合にはためらうことなく計画の変更・中止等の適切な措置を講ずることが必要です。

○真っ黒い雲が近づいてきた ○雷の音が聞こえてきた ○急に冷たい風が吹いてきた

これらは、積乱雲が近づいている予兆です。すぐに安全な場所（鉄筋コンクリートの建物、自動車、バス、列車等の内部）に避難しましょう。

また、気象庁ホームページにおいて、「雷注意報」の発表状況や、実際にどこで雷発生の可能性が高まる予測となっているのかを地図上で確認できる「雷ナウキャスト」（レーダー・ナウキャスト（降水・雷・竜巻）などの情報が掲載されていますので、これらの情報も活用ください。



【雷ナウキャスト】

「今日の天気はどうなる？」「今、出ている雲はなに？」など天気予報や天気に関する質問や相談は、天気相談所で聞くことができます。

○平日の天気相談所（仙台管区气象台）

受付時間：9時～17時

電話番号：022-297-8104（直通）

○土日・祝日の天気相談所（気象庁本庁）

受付時間：9時～17時

電話番号：03-3434-9085（直通）

【次号は熱中症予防特集】

これから気温が高くなる日が多くなります。体が暑さに慣れていない時期は、熱中症事故のリスクが高まります。日頃の環境整備、児童生徒等への指導等、早めの対策をお願いします。